



さいたま市

北区 火の用心

発行 お問い合わせ
さいたま市北消防署
管理指導課
北区植竹町1丁目820番地1
TEL 048-663-4262
FAX 048-666-2199

失火による火災を防ぎましょう！

～前年より6件増加！～

北区内で発生した住宅火災において、火気の取扱い不注意や不始末など失火による火災は、令和3年中の8件から令和4年中は14件に増加しています。

昨年の住宅火災の原因は、1位「たばこ」吸い殻の放置や寝たばこなど、2位「こんろ」使用中にその場を離れるなど、同じく2位に「電気関係」となっており、例年以上に電気関係を原因とする火災が多く発生しています。

電気火災の出火原因としては、電気コードの踏み付け、挟み込み、束ねたままの使用によるショートや断線による出火、コンセントを長期間差し込んだままにしてプラグにほこりがたまり、ほこりに電気が流れ発火する「トラッキング現象」により出火しています。

電気火災を防ぐ5つのポイント！

- その1 定期的にコンセントからプラグを外し清掃する。
(特にテレビ、冷蔵庫など長期間差したままの電化製品は要注意！)
- その2 タコ足配線はしない。
- その3 電源コードの上に重いものを置いたり、束ねたりしない。
- その4 使用した後や普段使用しないプラグは、コンセントから抜いておく。
- その5 プラグを外すときは、コード部分を持って引っ張らない。

トラッキング現象



火災発生状況（概数）

		令和4年	令和3年
さいたま市火災件数		306件	300件
北 区 内	火災件数	27件	25件
	住宅火災件数	16件	11件
	失火による住宅火災件数	14件	8件
	火災による死者	0人	0人
	火災による負傷者	4人	5人

住宅火災の出火原因

1位	たばこ	6件
2位	こんろ	5件
2位	電気関係	5件

(令和4年中北区内)



こちらのQRコードから、「住宅防火の手引き」がご覧になれます。ぜひご自宅の防火対策にお役立てください。



救急車の適正利用にご協力をお願いします！

救急出場件数は急増しており、令和4年中は、さいたま市で過去最高の80,365件の出場があり、北区内では前年比16%増の8,895件でした。1日あたりでは24件を上回る救急出場となり、救急搬送した人の約5割が軽症と診断されています。

緊急性がない要請に対応している間、真に緊急を要する救急要請が発生すると、遠くの救急車が出場するため到着が遅れます。大切な命を守るために、救急車の適正利用にご理解・ご協力をお願いします。

ただし、早く病院に行った方がいいと思った時は、迷わず119番通報で救急車を要請してください。どこの病院で診察してくれるかわからない場合や緊急の判断がつかない場合は、救急医療相談窓口を利用して下さい。

救急医療相談窓口

「救急車を呼びべきか？」
「お医者さんに行くべきか？」
迷ったら



① 埼玉県救急電話相談
電話：(局番なし) #7119
または、048-824-4199
相談時間：24時間365日
★自動音声案内が流れます
1を押す 小児救急電話相談(中学生まで)
2を押す 大人の救急電話相談
3を押す 医療機関案内(小児・大人に対応)

② さいたま市救急受診ガイド
パソコン、スマートフォンで
さいたま市救急受診ガイド と検索
URL: <http://triage.atris.com/triage/saitamacity>



消防団員を募集しています！

消防団員

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

主な活動は、火災等の災害現場活動の他、火災予防広報や消防訓練・応急手当の指導を行っています。

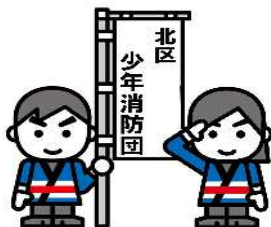
北区では、現在3消防分団(日進・宮原・大砂土) 総勢86名の消防団員が活動しており、今後は「植竹地区」と「宮原地区」にそれぞれ増強し5消防分団体制となる予定で、さらなる増員を図っています。



入団資格：市内在住、在勤又は在学の18歳以上の健康な方

少年消防団員

少年消防団は、消防署で防火・防災に関する研修や訓練、消防出初式やイベントなどで火災予防広報を行っています。北区では現在21名が活動し、本市少年消防団競技大会でみごと優勝しました。ぜひ一緒に活動しましょう。



みんな まってるよ！

敬礼！ ピシッ！

入団資格：市内在住又は在学の方

小学4年生から高校3年生まで